

IZUTOKU TIMES



EARLY AUTUMN



今月のトピックス、レポート - 02
医療エンタメ、体操講座 - 03
インタビュー、お知らせ - 04

TOPICS, REPORT - 02
ENTERTAINMENT, COURSE - 03
INTERVIEW, NOTICE - 04



MONTHLY TOPIC

今月のトピックス

外来部門 コーナー開設 患者さま用健康情報スペースのご案内



当院では、患者さんやご家族の皆さまを対象とした「健康情報スペース」を開設いたしました。

このスペースでは、病気や治療、予防、健康管理などに関する書籍やパンフレットを自由にご覧いただけます。医療や健康に関する正確でわかりやすい情報を集めておりますので、ご自身やご家族の健康づくりにぜひお役立てください。

設置場所：1階 北口付近 利用時間：平日 9:00～13:00

REPORT

「出雲徳洲会病院 医療講座」開催のお知らせ

9月の医療講座 手術前の禁煙のこと

講師：麻酔科 橋本圭司 医師 / 言語聴覚士 有馬ST

9月の医療講座は、第1部を麻酔科の橋本医師による「手術前の禁煙」についての講演、第2部をリハビリテーション言語聴覚士による「嚥下体操」の開催となりました。ご参加ありがとうございました！



医療講演の様子です

今回は手術前における禁煙について。なぜ手術前にたばこを控えていただくか、実際にどのような影響があるのかを知っていただく内容となりました。



嚥下体操の様子です

日常に嚥下体操を取り込むことによって、ものを飲み込む機能の向上やムセの予防につながる点を体験していただきました。



スタンプをためてプレゼント

医療講座にご参加いただくと、スタンプカードをお渡しいたします。スタンプがたまると、オリジナルグッズのプレゼント！

EPISODE

みんなの笑顔があふれるほっこりエピソードをお届けします♪

病院に迷い込んだ"小さなかわいい訪問者"

ある日、病院の職員駐車場に1匹の猫がちょこんと座っていました。最初はおっかなびっくりだった猫ちゃんですが、通りかかる職員たちがそっと見守ると、いつの間にか車の下に潜り込みゴロゴロする猫ちゃん。職員一同「かわいい～！」とメロメロになりつつ、医療施設では動物の出入りは厳禁…。泣く泣く遠巻きに手を振ったり眺めたり、車の前に飛び出さないか見張ったりしているうちに、バイバイとしっぽを振りつつ隣の裏山の方へ。また遊びに来てね。



スタッフイチオシ！医療にまつわるおススメのエンタメ作品



ー 小説「神様のカルテ」夏川草介著 発行：小学館

『神様のカルテ』は夏川草介さんによるベストセラー小説シリーズで、信州の病院で働く内科医・栗原一止が主人公です。医師不足に悩む環境で、患者や人々との関わりの中で成長していく姿を描き、2010年本屋大賞2位に輝きました。櫻井翔さん主演で映画化され、2021年には福士蒼汰さん主演でドラマ化もされています。

ー あらすじ

信州にある「24時間、365日対応」の本庄病院で働く内科医の栗原一止は、医師不足と激務に追われる日々を送っています。そんな中、母校から大学病院への誘いを受け、人生の岐路に立たされます。一方で、妻・ハルの献身的な支えや、病院の同僚たちとの交流の中で、命と向き合うことの意味を見出していきます。

ー スタッフコメント

いわゆる「凄腕のスーパードクターが次々と患者を救うという話」ではなく、患者様が人生の最期をちゃんと過ごせるよう『人生に寄り添う医療』の大切さが描かれています。「24時間、365日対応」という、当院の理念と通ずるところもあり、多忙の中での医療にどう向き合っていくかの描写にも考えさせられます。



GYMNASTICS 出雲徳洲会病院 体操講座

やってみよう！リハビリ体操 「椅子に座りながらできる肩こり予防」

【体操を行うときのポイント】

- ・体操をする時は、息は止めずにリラックスして行いましょう。
- ・回数は、毎日1回以上を目安に、自分の体調に合わせて行いましょう。

【リハビリ体操3原則】

1. 一度に無理して頑張りすぎないこと
2. 「良くなったから」といっても止めないこと
3. 効果が現れなくても、あきらめないで続けること

【リハビリ体操の紹介】

○肩こり予防～いすに座って行う体操～

1. 指を組んで肘を体の前に伸ばす
2. 両腕を頭上に上げて背筋を伸ばす
3. 手のひらを頭に乘せ後ろ側に持っていく
胸を張り15秒そのままを維持する（息を止めないように！）

○肩関節を柔らかく保つための運動

4. 手のひらを常に内側に向けながら、肩関節が大きく動くように手を様々な方向に動かす



INTERVIEW

入職2年目の若手が語る、医療現場のやりがい

看護部 S さん（入職2年目）

回復期リハビリテーション病棟



— S さんはなぜ徳洲会病院に入職しようと思ったんですか？

学生の頃から人を助ける医療現場で、看護に関わる仕事がしたいと思っていました。出雲徳洲会病院の看護学生実習に参加したとき、病棟の職員同士でコミュニケーション・情報共有しながら働いておられる姿を見て、私もその中で技術を習得したいと思い選びました。

— 実際に現場で働いてみて、どんなときにやりがいを感じますか？

学生の頃とは違い、多くの人数の受け持ちを行いつつ、優先順位を考えて仕事を行うことに難しさも感じますが、常に先輩にアドバイスをもらいながら業務にあたっています。手技など自身のスキルアップに対して先輩方から声をかけてもらった際には、非常にやりがいを感じます。

— 今後、挑戦してみたいことは？

色々なことを学ぶことができ、相談もしやすい職場だと思います。将来的にはより幅広い分野のケアができるようになりたいです。そのために、一人ひとり患者様に向き合いながら新しい情報をしっかり学んで、経験を積んでいきたいと思っています。

S さん、ありがとうございました！

これからも出雲徳洲会病院のスタッフとして、ますます活躍してください！



NOTICE

出雲徳洲会病院の大切なお知らせをお届け！

病院長交代のお知らせ

このたび、令和7年4月1日付にて出雲徳洲会病院長に長見 晴彦が就任いたしましたのでご報告いたします。

今後とも地域に密着し、市民に信頼され愛される病院として、皆様のご期待に応えることができるよう一層努力してまいりますので、今後も当院の運営にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。



REQUEST

患者様の意見を大募集！ぜひアンケートにご協力ください

より良い医療の現場環境に向けて、患者様の皆様のご意見をお聞かせください

皆さんが安心して当院を選んでくださるよう、外来・入院アンケートを実施しております。

「外来診療でのお気づきの点」「入院中のご要望」「患者ご家族の面会時対応」など、皆様のご意見をぜひ聞かせてください！

- 回答方法 病院受付の「外来・入院アンケート」から
- 回答締切 随時受け付けております
- 対象 当院診療にかかれた患者様・ご家族

当院INSTAGRAM

「徳尊くん」からの

病院情報もぜひチェック

してください！

